

2018年9月29日(土) 県民の森・秋の自然観察会報告

期 日：2018年9月29日(土)

場 所：県民の森 10:00～14:00

参加者：5名(外に農林公社 栗島)

講 師：青柳、本田

天 候：雨

コース：管理事務所前～展示林～水辺の広場～デイキャンプ場(昼食)～駐車場手前

報告者：本田



台風24号の接近により、前日の天気予報では秩父郡横瀬町は雨。自宅を出発する際には既に本降りの気配で中止もやむなしと考えましたが、一般参加者5名の方々を含めて計8名が元気に集合し、雨具を着用して予定通り観察会を実施しました。小人数でしたがこの時期の樹木の実や草花についての特徴について、青柳さんが楽しくレクチャーされ、充実した観察会とする事ができました。

春の観察会と比較して花の種類は少ないが、事前の下見で様々な花や実が確認されました。観察会では下見で確認した際の“花や実の写真資料”を参加者に配り、それらの植物を観察していきました。(残念ながら、雨のために配布資料を持って歩ける状況ではありませんでした。)

1. レクチャーより抜粋

- 1) イイギリの葉には2個の蜜腺がある。
- 2) トチノキの葉っぱは何枚？
- 3) ススキとオギとヨシの見分けのポイントは？
- 4) ヤマハギは秋の七草で有名であるが、薬用植物であり生薬に使用されている。
- 5) クマシデ属(イヌシデ、クマシデ、アカシデ、サワシバ)の見分け方？
- 6) 樹幹流とは？
- 7) スギとヒノキの植え分けについて。
- 8) 竹は、草か樹木か？
- 9) 紅葉のメカニズム。なぜ赤い？
- 10) 樹木の枝がよく道端に落ちているのはなぜ？
- 11) 一般的に、「年輪の芯を中心に、幅が広い方が南側である」は本当か？
- 12) 京都・清水寺を支えている柱は、ケヤキです。ケヤキは真直ぐに育てるのが難しく、清水寺向けのケヤキは本格的な植林の取組みがされている。
- 13) 白樺の樹皮はなぜ白い？
- 14) 中に松ぼっくりが入ったペットボトルを持参、どのように松ぼっくりをペットボトルの中に入れたか？

2、観察会で確認した主な植物

イイギリ、トチノキ、ススキ、ヤマハギ、マツムシソウ、リンドウ、センブリ、
イヌシデ、クマシデ、アカシデ、スギ、ヒノキ、オオバアサガラ、オトコヨウゾメ、
イチイ、コシオガマ、ミヤマガマズミ、サワフタギ、カシワ、メグスリノキ、サルナシ、
ウメモドキ、ケヤキ、クサボタン、ナンテンハギ、シラネセンキュウ、シラカバ
サラシナショウマ、イヌショウマ、オオバショウマ、ヤマボウシ、ヒトツバカエデ、
他多数

<確認された花・実の写真集>

クサボタン



アケボノソウ



ヤマトリカブト



マルバハギ



サワフタギ



イチイ



シラヤマギク



シロヨメナ



ノハラアザミ



センブリ



ツルリンドウ



リンドウ



ヒヨドリバナ



オトコエシ



キバナアキギリ



サラシナショウマ



イヌショウマ



オオバショウマ



コシオガマ



ゲンノショウコ



ミゾソバ



サンショウ



ミミガタテンナンショウ



ウメモドキ



ナナカマド



ミヤマガマズミ



ツリバナ

